

第2次東御市健康づくり計画「健康とうみ21」後期計画評価項目

資料2

	市の評価項目	計画策定時 (H26年度)	中間評価値 (H30年度)	現状値 (R3年度)	H30との比較	市の目標(R6)
基本的な目標	健康寿命の延伸 (日常生活動作が自立している期間の平均の延伸)	男性 80.10年 女性 82.55年 (H22)	男性 80.18年 女性 83.59年 (H26~H28年の平均値)	男性 80.87年 女性 85.10年 (H29~31)		延伸
	(補完的数値目標) 要介護認定者の出現率	18.45% (H26年度)	15.64% (H30年度)	16.80% (R3年度)		17.52%以下
基本方針 1 自らの健康は自らつくる						
(1) 適塩・適糖・適量の推進	肥満傾向(カウプ指数16.5以上)の幼児の割合	3歳児 17.4% (3歳児健診結果)	3歳児 24.2% (3歳児健診結果)	3歳児 27.7% (3歳児健診結果)	増加	3歳児 23%
		5歳児 15.8% (保育係データ) (H26年度)	5歳児 19.5% (保健係データ) (H30年度)	5歳児 18.9% (保育係データ) (R3年度)	横ばい	5歳児 16%
	肥満傾向の子どもの割合	小学生 男子 10.0% 女子 8.0% 中学生 男子 6.7% 女子 4.8% (H26年度学校保健統計調査)	小学生 男子 9.0% 女子 7.9% 中学生 男子 8.2% 女子 8.0% (H30年度学校保健統計調査)	小学生 男子 12.9% 女子 7.8% 中学生 男子 9.9% 女子 9.7% (R3年度学校保健統計調査)	増加	小学生 男子 10% 女子 7.5% 中学生 男子 7.5% 女子 7.0%
	やせ傾向の子どもの割合	小学生 男子 0.1% 女子 1.0% 中学生 男子 1.2% 女子 2.2% (H26年度学校保健統計調査)	小学生 男子 1.6% 女子 0.9% 中学生 男子 4.4% 女子 4.5% (H30年度学校保健統計調査)	小学生 男子 0.6% 女子 2.1% 中学生 男子 4.3% 女子 3.7% (R3年度学校保健統計調査)	横ばい	小学生 男子 1.0% 女子 1.0% 中学生 男子 3.0% 女子 4.0%
	肥満者(BMI25以上)の割合	20歳~69歳男性 33.3%	20歳~69歳男性 33.7%	20歳~69歳男性 33.7%	横ばい	20歳~69歳男性 28%
		40歳~69歳女性 18.4% (H26年度特定健診・若年健診)	40歳~69歳女性 20.4% (H30年度特定健診・若年健診)	40歳~69歳女性 26.8% (R3年度特定健診・若年健診)	増加	40歳~69歳女性 19%
	やせ(BMI18.5未満)の割合	20歳~39歳女性 21.2% (H26年度特定健診・若年健診)	20歳~39歳女性 26.3% (H30年度特定健診・若年健診)	20歳~39歳女性 16.7% (R3年度特定健診・若年健診)	減少	20歳~39歳女性 20%以下
	高齢期(65歳以上)の低栄養傾向(BMI20以下)の割合		20.1% (H30年度国保特定健診、後期高齢者健診)	17.3% (R3年度国保特定健診、後期高齢者健診)	減少	22%以下
	「食塩の多い料理を控えること」をいつも心がけている者の割合	42% (H25年度保健事業アンケート)	39% (H30年保健事業アンケート)	39% (H30年保健事業アンケート)	—	42%以上
	「野菜をたべること」をいつもいつも心がけている者の割合	66% (H25年度保健事業アンケート)	62% (H30年保健事業アンケート)	62% (H30年保健事業アンケート)	—	66%以上
(2) 身体活動の推進	運動やスポーツを習慣的に(体育の授業を除き週3回以上)している子どもの割合(3カ年の平均値)	小学5年生 34.9% 中学2年生 64.6% (全国体力・運動能力、運動習慣等調査 H24~26年度の平均値)	小学5年生 39.6% 中学2年生 67.1% (H28~30年度の平均値)	小学校5年生 39.9% 中学校2年生 62.1% (R3年度生活実態調査)	横ばい	小学5年生 38%以上 中学2年生 65%以上
	1日当たりの平均歩行数	64歳以下 男性 6184歩 女性 5450歩 65歳以上 男性 5296歩 女性 4634歩 (H25年度保健事業アンケート)	64歳以下 男性 6034歩 女性 5214歩 65歳以上 男性 4643歩 女性 3884歩 (H30年保健事業アンケート)	64歳以下 男性 6034歩 女性 5320歩 65歳以上 男性 4723歩 女性 3884歩 (H30年保健事業アンケート)	—	64歳以下 男性 6200歩以上 女性 5500歩以上 65歳以上 男性 5300歩 女性 4600歩
	30分以上の運動を週1~2回以上実施している割合	男性 40.2% 女性 38.8% (H25年度保健事業アンケート)	男性 46.6% 女性 46.2% (H30年保健事業アンケート)	男性 46.6% 女性 46.2% (H30年保健事業アンケート)	—	男性 46%以上 女性 46%以上
	集団運動教室の参加者数	875人 (H26年度)	1,105人 (H30年度保健衛生)	274人 (R3年度)	減少	1,100人以上
	要介護認定者の出現率	18.45% (H26年度)	15.64% (H30年度)	16.80% (R3年度)	横ばい	⇒基本的な目標の補完的数値目標へ

	市の評価項目	計画策定時 (H26年度)	中間評価値 (H30年度)	現状値(R3年度)	H30との比較	市の目標(R6)
<b>基本方針 1 自らの健康は自らつくる</b>						
<b>(3) 健康的な生活習慣の推進</b>	3歳でむし歯のない幼児の割合	85.1% (H26年度3歳児健診)	87.4% (H30年度3歳児健診)	92.3% (R3年度3歳児健診)	増加	90%
	5歳(年長)でむし歯のない幼児の割合	77.1% (H26年度保育係データ)	79.3% (H30年度保育係データ)	85.7% (R3年度保育係データ)	増加	77%以上
	12歳(中学1年生)でむし歯のない生徒の割合	男子 64.6% 女子 67.8% (H26年度学校保健統計調査)	男子 40.2% 女子 47.7% (H30年度学校保健統計調査)	男子 53.7% 女子 52.3% (R3年度学校保健統計調査)	増加	70%
	歯肉の状態に異常がある児童・生徒の割合	小学生11.4% 中学生29.5% (H26年度学校保健統計調査)	小学生20.1% 中学生 8.1% (H30年度学校保健統計調査)	小学生 25.7% 中学生 32.1% (R3年度学校保健統計調査)	増加	小学生 14%以下 中学生 23%以下
	40歳における進行した歯周炎を有する者の割合(3カ年平均値)	53.9% (市歯周疾患健診) (H24~H26年度の平均値)	58.8% (市歯周病検診) (H27~29年度の平均値)	41.3% (市歯周病検診) (H31~R3年度の平均値)	減少	40%
	未成年者の喫煙率(「時々喫煙」、「毎日喫煙」と回答した者の割合)	中学1年 男子 2.0% 女子 0.7% (H26 健康保健課アンケート)	中学1年 男子 0% 女子 0% (H30 健康保健課アンケート)	中学1年 男子 0% 女子 0% (H30年度健康保健課アンケート)	—	中学1年 男子 0% 女子 0%
	未成年者の飲酒割合(月1~2回以上の飲酒があると回答した者の割合)	中学1年 男子 3.9% 女子 1.4% (H26 健康保健課アンケート)	中学1年 男子 1.9% 女子 0% (H30 健康保健課アンケート)	中学1年 男子 1.9% 女子 0% (H30年度健康保健課アンケート)	—	中学1年 男子 0% 女子 0%
	成人(40~74歳国保加入者)の喫煙率	男性 20.7% 女性 4.6% (H26年度特定健診)	男性 20.9% 女性 3.8% (H29年度特定健診)	男性 18.3% 女性 4.4% (R2年度特定健診)	横ばい	男性 20%以下 女性 4%以下
	生活習慣病のリスクを高める飲酒をする(40~74歳国保加入者)割合(男性1日2合以上、女性1日1合以上の飲酒者)	男性 9.3% 女性 4.8% (H26年度特定健診)	男性 8.3% 女性 5.1% (H29年度特定健診)	男性 8.1% 女性 5.1% (R2年度特定健診)	横ばい	男性 9%以下 女性 5%以下
<b>(4) こころの健康づくり</b>	自殺死亡 標準化死亡比(5カ年の平均値)	男性 81 女性 69 (H20年~H24年の平均値)			—	99以下
	産後うつ傾向にある母親(EPDS9点以上)の割合	15.0% (H26年度新生児訪問データ)	9.4% (平成30年度新生児訪問データ)	4.3% (R3年度新生児訪問データ)	減少	10%以下
	子育てについて相談できる友人や場がないと感じる親	3.7% (H26年度新生児訪問データ)	4.9% (平成30年度新生児訪問データ)	3.8% (R3年度新生児訪問データ)	横ばい	4.5%以下
	睡眠の状況に満足している者の割合	80.1% (H26年度こころの健康づくりアンケート調査)	73.6% (H30 保健事業アンケート)	73.6% (H30年保健事業アンケート)	—	81.0%以上
	ストレスが過度であると感じている者の割合	男性 8.4% 女性 15.2% (H26年度こころの健康づくりアンケート調査)	男性 13.0% 女性 17.3% (H30 保健事業アンケート)	男性 13.0% 女性 17.3% (H30年保健事業アンケート)	—	男性 13.7%以下 女性 17.0%以下
	ストレスがあると感じている者の割合	男性 38.1% 女性 45.3% (H26年度こころの健康づくりアンケート調査)	男性 48.6% 女性 54.8% (H30 保健事業アンケート)	男性 48.6% 女性 54.8% (H30年保健事業アンケート)	—	男性 48.5%以下 女性 54.5%以下
	自分にあったストレスの対処法を知り、実践している者の割合	男性 77.0% 女性 70.3% (H26年度こころの健康づくりアンケート調査)	男性 76.4% 女性 77.0% (H30 保健事業アンケート調査)	男性 76.4% 女性 77.0% (H30年保健事業アンケート)	—	男性 78.0%以上 女性 78.0%以上
	ゲートキーパー人材育成講座修了者の、こころの相談に関わった者の割合	71% (H26年度ゲートキーパー教育後の活動に関する基礎調査)	45.7% (H30年度ゲートキーパー教育後の活動に関する基礎調査)	45.7% (H30年度ゲートキーパー教育後の活動に関する基礎調査)	—	⇒「東御市自殺対策計画」に設定
	こころの健康について不安がとてもある者の割合	4.3% (H26年度こころの健康づくりアンケート調査)	9.0% (H30 保健事業アンケート)	9.0% (H30年保健事業アンケート)	—	9.0%以下

	市の評価項目	計画策定時 (H26年度)	中間評価値 (H30年度)	現状値 (R3年度)	H30との比較	市の目標(R6)
<b>基本方針 1 自らの健康は自らつくる</b>						
<b>(5) 生活習慣病の発症予防・重症化予防(循環器疾患)</b>	特定健康診査受診率	44.0% (H26年度確定値)	46.3% (H29年度確定値)	40.8% (R2年度確定値)	減少	50%以上
	特定保健指導実施率	59.1% (H26年度確定値)	66.3% (H29年度確定値)	60.3% (R2年度確定値)	減少	66.3%以上
	正常高値血圧以上(40~74歳国保加入者)の割合	男性 51.4% 女性 38.5% (H25年度特定健診法定報告)	男性 43.8% 女性 38.0% (H29年度特定健診法定報告)	男性 51.0% 女性 46.4% (R2年度特定健診法定報告)	増加	男性 43%以下 女性 38%以下
	Ⅱ度高血圧以上(40~74歳国保加入者)の割合	男性 6.1% 女性 4.6% (H25年度特定健診法定報告)	男性 4.3% 女性 2.9% (H29年度特定健診法定報告)	男性 6.7% 女性 6.1% (R2年度特定健診法定報告)	増加	男性 4.3%以下 女性 2.9%以下
	脂質異常症(LDLコレステロール160mg/dl以上)(40~74歳国保加入者)の割合	男性 10.1% 女性 14.3% (H25年度特定健診法定報告)	男性 7.8% 女性 12.4% (H29年度特定健診法定報告)	男性 10.6% 女性 12.6% (R2年度特定健診法定報告)	増加 横ばい	男性 7.5%以下 女性 10%以下
	メタボリックシンドローム該当者(40~74歳国保加入者)の割合	男性 32.8% 女性 10.0% (H25年度特定健診法定報告)	男性 30.7% 女性 11.3% (H29年度特定健診法定報告)	男性 31.3% 女性 12.2% (R2年度特定健診法定報告)	横ばい	男性 30%以下 女性 10%以下
	メタボリックシンドローム予備群(40~74歳国保加入者)の割合	男性 15.7% 女性 6.5% (H25年度特定健診法定報告)	男性 16.8% 女性 6.3% (H29年度特定健診法定報告)	男性 15.7% 女性 5.3% (R2年度特定健診法定報告)	横ばい	男性 15%以下 女性 6%以下
	新規介護保険2号被保険認定者のうち、生活習慣病を起因とする認定の割合(4カ年の平均値)	43.5% (H23~H26年度の平均値)	45% (H27~30年度の平均値)	100% (1人のみ) (R3年度)	増加	43%以下
	65歳未満の死亡者のうち、脳・心疾患原因による割合(4カ年平均)	男性 22.9% 女性 19.0% (H23~H26年の平均値)	男性 25.2% 女性 15.2% (H27~30年の平均値)	男性 29.4% 女性 6.7% (R2年)	増加 減少	男性 22%以下 女性 19%以下
<b>(糖尿病)</b>	HbA1c値6.5%以上(40~74歳国保加入者)の割合	男性 12.6% 女性 5.7% (H25年度特定健診法定報告)	男性 13.0% 女性 7.0% (H29年度特定健診法定報告)	男性 12.1% 女性 7.2% (R2年度特定健診法定報告)	横ばい	男性 12%以下 女性 5%以下
	HbA1c8.4%以上(40~74歳国保加入者)の割合	男性 1.3% 女性 0.5% (H25年度特定健診法定報告)	男性 0.6% 女性 0.7% (H29年度特定健診法定報告)	男性 0.3% 女性 0.2% (R2年度特定健診法定報告)	減少	男性 1.3%以下 女性 0.5%以下
	糖尿病性腎症による新規人工透析者数(障がい者手帳取得者のうち4カ年の平均値)	3.3人 (H23~H26年度の平均値)	2.6人 (H27~30年度の平均値)		—	2.0人以下
<b>(がん)</b>	がん検診受診率	胃がん 62.2% 肺がん 60.8% 大腸がん 56.6% 子宮頸がん 55.0% 乳がん 48.1% 前立腺がん 47.2% (H25年度保健事業アンケート)	胃がん 52.3% 肺がん 58.4% 大腸がん 56.6% 子宮頸がん 55.0% 乳がん 36.6% 前立腺がん 43.7% (H30年保健事業についてのアンケート)	胃がん 52.3% 肺がん 58.4% 大腸がん 56.6% 子宮頸がん 55.0% 乳がん 36.6% 前立腺がん 43.7% (H30年保健事業アンケート)	—	胃がん63%以上 肺がん61%以上 大腸がん57%以上 子宮頸がん55.0%以上 乳がん50%以上
	がん検診精密検査の受診率(胃・肺・大腸・乳・子宮頸がん検診精密検査受診率の平均値)	74.4% (H26年度保健衛生)	86.5% (H30年度市保健衛生)	76.8% (R3年度市保健衛生)	減少	90%以上

	市の評価項目	計画策定時 (H26年度)	中間評価値 (H30年度)	現状値 (R3年度)	H30との比較	市の目標(R6)
<b>基本方針 2 食育の推進</b>						
<b>(6) 健全な食生活のための食育</b>	朝食を食べている幼児の割合		3歳児 100% (H30年度乳幼児健診)	3歳児 99.5% (R3年度乳幼児健診)	横ばい	3歳児 100%
	朝食を食べている園児の割合		5歳 97.9% (H30年度保育園調査)	5歳児 96.0% (R3年度保育園調査)	横ばい	5歳 98%以上
	朝食を園児と一緒に食べる保護者の割合		5歳 84.5% (H30年度保育園調査)	5歳児 85.7% (R3年度保育園調査)	横ばい	5歳 84.5%以上
	朝食を欠食する児童・生徒の割合		小学6年生 4.7% 中学3年生 5.7% (H30年度全国学力・学習状況調査)	小学校6年生 0.4% 中学校3年生 2.0% (R3年度全国学力・学習状況調査)	減少	小学6年生 4%以下 中学3年生 5%以下
	家族や友人等2人以上での食事を楽しいと思う者の割合	小学5年生 89.3% 中学2年生 73.1% (H25年度学校栄養士会アンケート「児童生徒の食に関する実態調査」)	小学5年生 92.9% 中学2年生 91.6% (H28年度学校栄養士会アンケート「児童生徒の食に関する実態調査」)	小学5年生 86.8% 中学2年生 86.5% (R元年度学校栄養士会アンケート「児童生徒の食に関する実態調査」)	減少	小学5年生 90%以上 中学2年生 90%以上
	「バランスのとれた食生活」をいつも心がけている者の割合	47% (H25年度保健事業アンケート)	43% (H30年度保健事業アンケート)	43% (H30年度保健事業アンケート)	—	47%以上
<b>基本方針 3 健康を支える環境づくり</b>						
<b>(8) すこやか親子の推進</b>	全出生数中の低出生体重児の割合	8.5% (H26年出生届より)	9.0% (H30年出生届より)	10.3% (R3年出生届より)	増加	9.5%以下
	妊娠11週以下での妊娠届出率	92.4% (H26年度妊娠届より)	96.3% (H30年度妊娠届より)	94.3% (R3年度妊娠届より)	横ばい	95.5%以上
	妊娠中の喫煙率	3.1% (H26年度新生児訪問データ)	3.0% (H30年度新生児訪問データ)	2.2% (R3年度新生児訪問データ)	横ばい	0%
	妊娠中の飲酒率	0.9% (H26年度新生児訪問データ)	0% (H30年度新生児訪問データ)	0% (R3年度新生児訪問データ)	横ばい	0%
	両親学級初産婦参加率	42.9% (H26年度市保健衛生)	45.7% (H30年度市保健衛生)	46.2% (R3年度市保健衛生)	横ばい	50%以上
	妊婦訪問の実施率		93.0% (H30年度市保健衛生)	83.3% (R3年度市保健衛生)	減少	93%以上
	乳幼児家庭訪問(新生児訪問)実施率	98.7% (H26年度新生児訪問データ)	97.9% (H30 新生児訪問データ)	92.4% (R3年度新生児訪問データ)	減少	98%以上
	産後うつ傾向にある母親(EPDS 9点以上)の割合	15.0% (H26年度新生児訪問データ)	9.4% (H30年度新生児訪問データ)	4.3% (R3年度新生児訪問データ)	減少	⇒(4)こころの健康づくりへ
	乳幼児健康診査の受診率	4か月 97.4% 10か月 94.6% 1歳6か月児 96.0% 2歳児 90.7% 3歳児 98.0% (H26年度市保健衛生)	4か月 97.7% 10か月 96.4% 1歳6か月児 98.2% 2歳児 94.2% 3歳児 97.4% (H30)	4か月 100.5% 10か月 96.3% 1歳6か月児 94.3% 2歳児 86.6% 3歳児 96.7% (R3年度)	横ばい	4か月 97%以上 10か月 96%以上 1歳6か月児 98%以上 2歳児 94%以上 3歳児 98%以上

	市の評価項目	計画策定時 (H26年度)	中間評価値 (H30年度)	現状値 (R3年度)	H30との比較	市の目標(R6)
(8) すこやか親子の推進	早寝(21時前就寝)早起き(7時前起床)の生活リズムをしている親の割合	1歳6か月 早寝 41.0% 早起き 49.3% 3歳 早寝 30.4% 早起き 53.4% (H26年度乳幼児健診)	1歳6か月 早寝 38.0% 早起き 48.1% 3歳 早寝 15.7% 早起き 53.4% (H30年度乳幼児健診)	1歳6か月 早寝 34.8% 早起き 53.5% 3歳 早寝 20.3% 早起き 50.7% (R3年度乳幼児健診)	横ばい	1歳6か月 早寝 40%以上 早起き 50%以上 3歳 早寝 30%以上 早起き 55%以上
	育児が楽しいと思える(まあまあ含)親の割合	1歳6か月 72.3% (H26年度乳幼児健診)	1歳6か月 94.0% (H30年度乳幼児健診)	1歳6か月 96.9% (R3年度乳幼児健診)	増加	1歳6か月 94%以上
	家庭で子育てについて常に話し合っている家庭の割合	1歳6か月 95.5% (H26年度乳幼児健診)	1歳6か月 97.2% (H30年度乳幼児健診)	1歳6か月 99.5% (R3年度乳幼児健診)	増加	1歳6か月 97%以上
	子育てについて相談できる友人や場が無いと感じる親の割合	3.7% (H26年度新生児訪問データ)	4.9% (H30年度新生児訪問データ)	3.8% (R3年度新生児訪問データ)	減少	⇒(4)こころの健康づくりへ
	安心して医療につながると感じる親の割合	1歳6か月 95.3% (H26年度乳幼児健診)	1歳6か月 88.4% (H30年度乳幼児健診)	1歳6か月 94.9% (R3年度乳幼児健診)	増加	1歳6か月 95%以上
	安心して子育てができる地域だと感じる親の割合	1歳6か月 97.5% (H26年度乳幼児健診)	1歳6か月 96.7% (H30年度乳幼児健診)	1歳6か月 94.4% (R2年度乳幼児健診)	減少	1歳6か月 97%以上
(9) 感染症対策	BCG接種率	86.7% (H26年度)	92.1% (H30 市保健衛生)	95.4% (R3年度)	増加	95%以上
	麻しん風しん混合ワクチン第1期予防接種率	74.1% (H26年度保健衛生)	93.7% (H30年度保健衛生)	82.2% (R3年度)	減少	95%以上
	麻しん風しん混合ワクチン第2期予防接種率	94.3% (H26年度保健衛生)	93.6% (H30年度保健衛生)	93.4% (R3年度)	横ばい	100%
	胸部レントゲン受診率	24% (H26年度保健衛生)	31.3% (H30年度保健衛生)	30.5% (R3年度)	横ばい	30%以上
	胸部レントゲン検診精密検査受診率	77.8% (H26年度保健衛生)	56.4% (H30年度保健衛生)	61.9% (R3年度)	増加	100%
(10) 地域保健の充実	保健指導員による受診勧奨世帯数	6,467世帯 (H26 各種検診申込書回収世帯数)	5,775世帯 (H30 各種検診申込書回収世帯数)		—	⇒地域で健康づくりに取り組む評価項目とするため設定しない
	保健指導員により地域ごとの健康づくり事業を実施している区		29区 (H31年度健康保健課調査)	29区 (H31年度健康保健課調査)	—	29区以上
	近所の人と助け合う気持ちがある(非常にある～まあある)者の割合	69.3% (H25年度地域のつながりに関する基礎調査より)	81.9% (H30年保健事業アンケート)	81.9% (H30年保健事業アンケート)	—	82%以上